

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

vol. **10**
2021.4

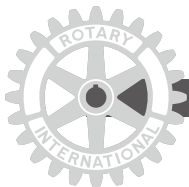
Rotary International District 2740



Rotary



2020-2021 年度 国際ロータリー第 2740 地区
ガバナー 花島 光喜



2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

CONTENTS

国際ロータリーのテーマ	1
ガバナーメッセージ	2
米山記念奨学生の「修了式・歓送会」	4
国際青少年交換委員会報告／危機管理委員会報告	5
親子ロータリアン対談	6
会員数・出席報告	8
新入会員・物故者・寄附者紹介	9
ふるさと鹿島の原風景・編集後記	裏表紙

Governor's message



4月は母子の健康月間 & 新型コロナ対応と判断

2020-2021年度 第2740地区 ガバナー 花島 光喜

2740地区の会員の皆様、こんにちは。4月は母子の健康月間です。毎年、5歳未満で命を落とす子供は、世界で推定590万人。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。

2014年10月のRI理事会でこの特別月間が決定しましたが、母子の健康月間が新設された経緯は3つあり「下記の3項目を重視目標」としています。

- ①5歳未満の幼児ならびに妊婦の死亡率・罹患率を削減させる。
- ②母子に対して医療サービスを提供する。
- ③保健従事者の研修や母子保健に関連した専門職に対し支援する。

さて、日本人の平均寿命は世界一を誇っていますが、これは母子保健の充実により乳幼児、新生児の死亡率が大きく低下したことが、寿命を延ばした要因の一つと言われています。一方、世界に目を向けますと途上国や紛争当事国では妊産婦、新生児死亡率が極めて高く寿命も短くなっています。そうした問題を考えるとき、日本における新生児、乳幼児の死亡率を限りなく、ゼロに近づけるために取り組んできたこれまでの我が国の政策が重要になると思います。国内の乳児死亡率のピークは1899年で100人の乳幼児に対し「19人が死亡」「現在では一人以下」です。新生児は1899年には100人に、「約8人が死亡」「現在では0,09%」と死亡率の低さは世界トップクラスです。その要因として日本独自の取り組みである「母子健康手帳」があります。この手帳は1948年に「母子保健法」に基づき交付されました。特徴は妊産婦、新生児、乳幼児に対し一貫して継続的なケアを行う点で、交付により妊産婦、新生児、乳幼児の死亡率が一段と低下しました。

話は少し変わりますが、予防可能な原因で「母と子供が命を落とす」ことがあってはならないと、私たちロータリー会員は考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子供がすくすくと成長できるように、私たちは支援活動を行っています。

「ロータリーはこんな活動をしています」

教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進しています。また、女性を対象に、HIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。

「母親が強く、健康であれば、その家族も強く健康になり、
貧困と飢餓も和らぎます」

— 新型コロナ対応と判断について —

【R I事務総長からの発信】・【R I日本事務局からの発信&確認】

①【事務総長 ジョン・ヒューコ氏より（2021年2月2日）AM5時：02分メール】

【新型コロナウイルス流行による重要な最新情報について】

人道的組織であるロータリーは会員と地域社会を守る責任を果たさなくてはならず、新型コロナウ

Governor's message

イルスの脅威は現在も広い地域で続いています。地域リーダー、地区ガバナー、クラブ会長、その他の方々に対し、本年度残りの期間、バーチャル（オンライン）で会合を開くよう「勧告」しています。

②【国際ロータリー日本事務局 クラブ・地区支援室 室長 中井啓介様より】

（2021年2月8日）15時27分メール 6日遅れでメールが届く。

【新型コロナウイルス流行による重要な最新情報について】

2月、ロータリー事務総長は、RI理事会決定である地域リーダー、地区ガバナー、クラブ会長、その他の方々に対し今年度期間中の会合はバーチャル（オンライン）での実施を「強く推奨する」旨のご連絡を行いました。

事務総長の日本語訳案内はバーチャルで会合を開くよう「勧告」という強い表現が使用されていた為（英語原文はA d v i s e）その意味合いについて複数のご質問をいただきました。同案内にもある通り、「人道的組織であるロータリーは会員と地域社会を守る責任を果たさなければならず、新型コロナウイルスの脅威は現在も広い地域で続いています」という点を考慮の上、バーチャル会合は「強い推奨」とであると理解しております。また、「各国・地域」「地区やクラブ」により「事情は様々」と存じますが、今年度中の対面式の会合につきましては、今回のご案内もご勘案の上、「各クラブ・地区」にてご判断いただけますようお願い申し上げます。

③国際ロータリー日本事務局 クラブ・地区支援室へ確認 ⇔ その解答

同案内にもある通り、「人道的組織であるロータリーは会員地域社会を守る責任を果たさなければならず、新型コロナウイルスの脅威は現在も広い地域で続いています」という点を考慮の上「地区やご担当地域現状を鑑み、ご判断」いただけますようお願い申し上げます。

第 2740 地区今年度新型コロナ対応と判断について

【1】クラブ例会、行事は【クラブ会長の判断と責任（理事会）】で決定下さい。

【2】地区行事は、下記の条件が整えば、会合実施して良いと思われませんが出来るだけ、バーチャル（オンライン）で行って頂くようお願い申し上げます。

- ①開催地（市・町・村）に緊急事態宣言が出ていないこと。
- ②開催地（市・町・村）で新型コロナ感染者が14日間出ていないこと。
- ③収容人員に対し50パーセント以下であり、人と人の間隔が1M以上とれていること。
- ④入場時、入場者の確認、体温チェック、マスク着用、アルコール消毒が出来ること。
- ⑤時間の配分確認（90分）三蜜（密閉・密集・密接）を避け換気の管理が出来ること。
- ⑥マイク使用の場合は、使用ごとにアルコール消毒が出来ること。
- ⑦その他、新型コロナウイルス感染防止が出来るよう最大の努力をお願いします。

『共にこの難局を乗り越えましょう』

*ロータリアンに今出来ることは自らが『ウイルスに感染せず・人に感染させないことに最大限注意しながら、我々が生業を守ることではないでしょうか。』

このことが今できる最大の職業奉仕であり、社会奉仕であると考えます。

米山記念奨学生の「修了式・歓送会」

米山記念奨学委員 **大家 和義** (小城RC)

国際ロータリー第2740地区の本年度の米山記念奨学生の「修了式・歓送会」は、2021年(令和3年)3月6日(土)に、L&Lホテルセンリュウにて開催されました。全奨学生15名の内、11名が今年度終了し、就職・進学・帰国などの進路をとり、色々な世界へ羽ばたいて行きます。地区委員として一年間、奨学生+カウンセラーの皆さんのバックアップと、充分にお世話出来たのか解りませんが、楽しくお供をさせていただきました。

世界と日本・2740地区の地域の持続的発展と平和に向けて、終了して行く米山奨学生にロータリアンの思いを一つでも、プレゼント出来ていれば幸いかと思って送り出します。

当日は、午後2:00に米山奨学生と一緒に集合し、会場の設営と受付・席順名札の準備等、最後の共同作業をし、「修了式」を迎え、参加の皆様の来場を各国の民族衣装にて出迎えました。

午後3:00より、本村・高谷地区委員の司会・進行のもと、開式の辞にて始まり、国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱し、本日の出席者の紹介を、筒井地区委員が行いました。次に、「お祝いの言葉」を花島光喜ガバナーより頂き、続いて駒井米山記念奨学会理事より、奨学生へ終了証の贈呈を行って頂き、一人一人に激励の言葉を掛けて頂きました。又、カウンセラーへの感謝状の贈呈を、宮崎米山記念奨学会評議員にお礼の言葉を掛けて頂きました。

次に、松田地区委員長より挨拶があり、「修了式」を無事に迎えることが出来たお礼を全ての方々に申し上げました。続いて、2740地区の学友会：趙(ジョウ)コウエン会長より、学友会の活動・入会説明があり、終了して世界に羽ばたいてからの付き合いが始まることを伝えられました。最後に、全員で記念写真を撮影し、「修了式」を終えました。

続いて、第二部の「歓送会」を大家・水頭地区委員の司会により始め、迎地区幹事の挨拶・乾杯の発声により歓談を開始しました。修了生によるアトラクションに始まり、演歌歌手の森りつみさんによる歌謡ショーを聞き、一緒に歌いました。続いて、奨学生とカウンセラーの二人での最後の共同作業で、一年・二年間の思い出のスピーチを壇上にて感謝、笑い、涙有りの思い出を披露して頂きました。最後に、思い出のDVDを見て、感動を思い出しました。

最後に「贈る言葉」を塚崎寛ガバナーエレクトにお願いし、閉式の辞を牧地区委員にて行い、無事に終了し、旅立つ米山奨学生11名のこれからの世界が楽しみです。



お詫びと訂正

月信2月号(P.3)に誤記載がありましたので、下記のとおり修正して訂正をさせていただきます。

ガバナーノミニー・デジグネート決定のお知らせ

2023-2024年度ガバナー候補者の推薦について、2020年9月ガバナー月信(Vol.3)にて地区内クラブ会長宛に募集通知をいたしましたところ、締切日までに推薦の申し出がありませんでした。

従いまして、国際ロータリー細則12条030「指名委員会」の定めにより、ガバナー指名委員会に於いて指名された 緒方信行氏(佐世保北RC)が2023-2024年度ガバナーに就任するガバナーノミニー・デジグネートに選出されたことを公表いたします。

国際青少年交換委員会報告

国際青少年交換委員長 **樋口 征司** (諫早南RC)

日時 2021年2月28日(日曜日) **場所** 諫早文化会館

出席者名 樋口委員長、Geoffrey、徳永、堀川、花原、(以下 Zoom) 前田、新納、下津浦

(1) 次年度交換委員会 次期委員会メンバー 佐賀と唐津から参加予定。

(2) 台湾留学について 本日のオリエンテーション 台湾用に新たに作ったアプリケーションの確認。

○日本語版1部、英語版2部 ○昨年の診断書(健康診断書・歯医者)
医療については、PCR検査必須。昨年の診断書でも暫定的にOK(現時点)
○昨年の成績証明書。(最新版は学校により3月にしか発行できない為)
この3点を早急に台湾に送る。

(3) 中国語研修について 樋口会長より…雲仙RCに来ていた米山留学生のセナさんをボランティアで紹介することができそう。セナさんは8カ国語に精通し、夜や空いた時間に候補生とZoomすることも可能。今後のオリエンテーションにも時々参加して貰えればと考えている。

(4) デュオリングの活用 台湾行きに切り、スマホアプリの「デュオリング」を使い英語・中国語の習得向上を目指します。

(5) ホストファミリーバンク新設登録及び協力をお願い。 佐賀県庁教育課よりホストファミリーバンク新設登録及び協力をお願い。10/13火曜日有田幸楽窯にて。樋口委員長が参加。11月オリエンテーション時に参加説明に来て貰う予定。(資料添付します)

ロータリーとしては、県のBackupは大変ありがたいので、積極的に関わろうとの委員会の見解となりました。

危機管理委員会報告

地区幹事 **迎 雅瑠嗣** (鹿島RC)

日時 2021年3月4日(木曜日) 12時30分~14時 **場所** 割烹 清川 (鹿島市)

出席者 高原委員長ほか委員10名

感染防止策 消毒液による手指消毒、マスク着用、座席間の距離確保など

花島ガバナー・高原委員長の挨拶に続き、資料(2740地区行事開催の考え方)により説明をした。ポイントは、①基本的な考え方 ②開催する場合の感染予防対策 ③今後の地区行事(地区大会)などその後、意見交換を行い、要旨は次のとおりであった。

○RI事務総長のバーチャル(オンライン)会合を勧告する文書や研修リーダーの連絡もあるが、ガバナーはRI役員であり全責任を負うことから地区行事についてはガバナー意向に沿うべき。

○委員会において、対面式とZOOMなどのオンライン方式を併用してうまく進めている。

○50名程度で対面の必要である会合では、小グループに分けて30分間隔に入室してもらうなど工夫をしている。

○各クラブの例会および行事は、クラブ会長(理事会)の判断と責任で決定する。



親子ロータリアン対談

RC 会員 親子ロータリアンに聞く

会社 PR

昭和 48 年創業、株式会社 カシマ美装

「建築物の快適な環境の確保」という社会的要請に応える企業として、地域と共に培ってきた信頼と技術で建物の日常・定期メンテナンスから、環境衛生業務、一般家庭の清掃まで幅広く行っています。創業から間もなく半世紀、ロータリーの皆さまとの縁を大事にしながら、今後も時代の変化と共に求められる建築物の快適環境のあり方に貢献してまいりたいと思っています。

株式会社カシマ美装 (S61.12.1 入会)
代表取締役会長 馬場 謙吾 (H30.10.1 再入会)
国際ロータリー第 2740 地区 2020 ~ 21 年度
会計長 (鹿島 RC)

株式会社カシマ美装 (H27.6.1 入会)
代表取締役社長 馬場 栄一郎
国際ロータリー第 2740 地区 2020 ~ 21 年度
副幹事 [総務] (鹿島 RC)

花島 会長のロータリーに入会された時期やきっかけをお聞かせ下さい。

馬場(父) 入会少し手前の話から触れさせて下さい。

私は 35 歳のとき、前職の鉄工会社を辞め、親戚筋で子どものなかった先代馬場家へ (妻、幼い子ども 3 人連れて) 養子縁組をし、13 年振り鹿島に戻り、設立間もないこの新しい仕事を継ぐことになりました。先代は早くに亡くなり、共に働いたのは僅か 1 年、しかも業界自体まだ認知度や地位も低く、まだまだ試練を受けている最中 5 年程経った頃、先に入会されていた私の小学校からの同級生で竹馬の友である、目の前の花島光喜ガバナーと、もう一人取引先の酒好きの社長さんから何回も酒場に誘われ、熱心に口説かれました。酔った勢いでいつの間にか承



諾してしまったようです。

花島 そうでしたね。今度は社長のほうですが、入会時期やきっかけをお聞かせ下さい。

馬場(息子) 2015 年 6 月、40 歳で入会し、まもなく 6 年になります。

一度退会した父との交代で入会致しました。

先々父と交代する事が分かっていたのもあり、入会前から年の近い先輩ロータリアンの方々の毎月の懇親の場に呼んでもらっていた事もあって、抵抗なく入会しやすい環境を頂けたのも大きかったです。

花島 会長におかれましては、入会によって人脈は広がりましたか？

馬場(父) とても広がりましたねえ！

当時は会員数が 68 名でした。今の 2 倍です。更に毎月第 4 週が夜の例会で互いに親睦を深める機会が多く、楽しみで参加していましたね。鹿島は酒どころで、好きな人達は二次会の設営まであって、誘われるのが嬉しかったですね。先輩たちは雲の上の人たちばかりで、ロータリーだけでなく、商工会議所、福祉法人、教育関係等々、他にも多くの親睦団体に通じておられる方が多く、幅広く紹介をいただき、人脈の広がりにつながりましたね。

花島 社長はどうですか？

馬場(息子) ロータリー会員のみならず、さらにその先まで大きく広がりました。

花島 会長は入会して何を学ばれましたか？

馬場(父) お蔭さまでいろんなことを学ばせていただきました。特に具体的なことを 3 つ上げるとすれば、まず

①お酒の呑み方にも作法 (ルール) があるということ。特に親睦は楽しく、ストレスを溜めないことが心とからだの健康につながるということ。

②青少年交換学生として長女をニューヨークに派遣させていただき、その成長に驚くと共にホストファミリー受入を何回か経験するなかで、鹿島ガタ

リンピックへの交換学生招待など含めて出身国との国際親善に大きな役割を果たせたこと。

③北斗 RC (台湾) 友好クラブの周年記念式典なども何回か参加し、親密な交流が続けられ、そのたびに心からの手厚いもてなしを受けました。我が鹿島クラブもその「おもてなし」の違いを学ぶべきだとの反省ものこりましたね。

花島 社長はいかがですか？

馬場 (息子) 先輩方や周りに対する気遣いと心配り…でしょうか (笑)

いただいた役割を全うする中で信頼を得る事の喜び、人格形成を学びました。

ロータリーでの役割や経験全てが自身を成長させる学びの機会と捉えています。

花島 会長は、入会前のイメージと入会後の感覚的に「違うな」とか、「ここは素晴らしい」と思うことがありますか？

馬場 (父) 人脈の広がりでもお話しましたが、入会前までは先輩たちに面会するためにはアポイントを取って、敷居の高さを感じながら緊張してというのが当たり前でしたけど、入会してからは、奉仕の機会や親睦会の中で、気軽に声をかけていただいて、家庭的な雰囲気があり、心が豊かになっていくのがわかりました。

花島 社長はどうですか？

馬場 (息子) やはり同じで地元の名立たる企業の経営者の方々ばかりいらっしゃる会というイメージがあり、年齢からも敷居の高さを感じましたが、年齢立場関係なく皆さん好意的に接していただき、居心地の悪さを感じる事なく溶け込めた事はいい意味でイメージ違いでした。

花島 会長におかれましては、これからのロータリーに何を期待しますか？

馬場 (父) 30年前と比べて、ロータリーも様変わりしてきました。コロナ禍の今だからこそ何かできることはないかと考えたときに、ロータリークラブに所属していることの意味や意義を見つめ直し、これから子どもや若者が減り、老人が増えるのですから、私たち一人ひとりがロータリアンとしての意識



改革をしなければ若い人たちは入会してこないでしょう。このままでは存亡の危機さえ感じられます。まず若い人たちから支持されるクラブづくりをするためには、変えるべきことは勇気をもって変える。若い人たちにロータリークラブの良さを伝え、親睦を深め、地域社会に奉仕する新しいクラブの在り方をぜひ考え直すときだと思います。

花島 社長はどうですか？

馬場 (息子) 私の入会后、自分より年下の方の入会がないのが気になっています。若い人も抵抗なく入って来やすい雰囲気やイメージの変革に期待します。

花島 ロータリアンとして、地域との関係をどのように考えておられるか、また会社は地域とのスタンスをどのように捉えていらっしゃるのかをお聞かせ下さい。

馬場 (父) 私たちの職業分類はビルメンテナンス (清掃)。オフィスからご家庭まで清潔で快適な空間を提供していく仕事をしながら、地域との結びつきを大事にしてきました。「キレイにする心」は、子どもの教育にもつながり、治安対策や、最近では感染症に対する関心も高まってきました。ロータリーと地域と会社の3つの結びつの輪は広がるばかりです。

花島 社長からも一言！

馬場 (息子) 地域の行事やクラブの事業を通じてロータリアンは地域のリーダー的存在であるという事を地域に示す機会はとても大切な事だと思います。そこでの活動が、延いては地域密着で仕事をさせていただいている自身の会社自体の地域との関係性、存在意義を高めることにも繋がってくると捉えます。

花島 最後に、馬場会長が令和元年 春の叙勲に際し、「旭日双光章」の荣誉に浴されました。業界はもちろん、地域住民からの人望厚く、福祉、教育、商工会など要職につき、まだまだ現役で献身的に頑張っておられます。益々のご活躍を祈ります。本日は本当にありがとうございました。

2021年1月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
第1グループ	佐賀	4	79.2	74	5	76	5	0	1	-1	2
	小城	1	60.0	27	3	28	3	0	0	0	1
	牛津	2	93.8	33	1	32	0	1	0	1	-1
	多久	2	83.3	37	4	37	4	1	0	1	0
	佐賀大和	2	64.6	25	5	25	5	0	0	0	0
	小計		76.2	196	18	198	17	2	1	1	2
第2グループ	佐賀西	0	0.0	41	3	42	3	0	0	0	1
	佐賀北	4	65.9	43	2	44	2	0	0	0	1
	佐賀南	2	68.5	38	3	38	3	0	0	0	0
	神埼	4	85.7	36	3	36	3	0	2	-2	0
	佐賀空港	0	0.0	18	1	20	1	0	0	0	2
	小計		44.0	176	12	180	12	0	2	-2	4
第3グループ	有田	2	75.0	32	2	31	2	0	0	0	-1
	武雄	1	88.5	49	4	52	4	0	0	0	3
	鹿島	4	93.9	31	4	33	4	0	0	0	2
	嬉野	4	95.8	24	1	24	1	0	0	0	0
	大町	0	0.0	14	0	14	0	0	0	0	0
	太良	4	97.2	10	0	9	0	0	0	0	-1
小計		75.1	160	11	163	11	0	0	0	3	
第4グループ	唐津	1	89.1	61	0	60	0	0	0	0	-1
	伊万里	0	0.0	28	0	30	0	0	0	0	2
	唐津東	1	79.2	50	0	50	0	0	0	0	0
	唐津西	1	93.3	35	0	33	0	0	1	-1	-2
	伊万里西	0	0.0	37	0	37	0	0	0	0	0
	唐津中央	0	0.0	36	4	38	5	0	0	0	2
小計		43.6	247	4	248	5	0	1	-1	1	
第5グループ	佐世保	0	0.0	73	0	78	0	0	0	0	5
	平戸	0	0.0	26	2	26	2	0	0	0	0
	北松浦	0	0.0	24	0	24	0	0	0	0	0
	佐世保西	0	0.0	19	3	19	2	0	0	0	0
	松浦	0	0.0	25	1	28	1	0	0	0	3
小計		0.0	167	6	175	5	0	0	0	8	

*上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は7月1日から2021年1月末までの増減です。

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
第6グループ	佐世保南	0	0.0	58	0	61	0	1	0	1	3
	佐世保東	0	0.0	25	0	24	0	0	1	-1	-1
	佐世保北	0	0.0	39	2	41	2	0	0	0	2
	佐世保中央	0	0.0	47	1	50	1	0	0	0	3
	佐世保東南	0	0.0	37	0	38	0	0	0	0	1
	HTB佐世保	0	0.0	21	2	21	2	0	1	-1	0
	小計		0.0	227	5	235	5	1	2	-1	8
第7グループ	大村	3	88.6	46	4	44	3	1	0	1	-2
	島原	2	85.2	26	2	28	2	0	0	0	2
	雲仙	3	73.1	11	0	10	0	0	0	0	-1
	大村北	4	90.0	24	1	25	1	0	0	0	1
	島原南	0	0.0	18	1	19	1	0	0	0	1
	大村東	3	75.4	38	4	37	4	0	0	0	-1
小計		68.7	163	12	163	11	1	0	1	0	
第8グループ	諫早	3	80.9	73	0	74	0	0	0	0	1
	諫早北	4	79.6	72	3	79	4	2	0	2	7
	諫早西	2	98.9	45	0	46	0	1	0	1	1
	諫早多良見	4	77.4	34	0	33	0	0	0	0	-1
	諫早南	2	63.3	14	9	15	9	0	0	0	1
	小計		80.0	238	12	247	13	3	0	3	9
第9グループ	長崎	1	82.0	67	0	67	0	0	0	0	0
	福江	0	0.0	31	0	32	0	0	0	0	1
	長崎北東	0	0.0	38	1	37	2	0	1	-1	-1
	福江中央	1	100.0	17	0	16	0	0	0	0	-1
	長崎西	0	0.0	40	1	40	1	0	0	0	0
	長崎琴海	0	0.0	10	0	8	0	0	0	0	-2
小計		30.3	203	2	200	3	0	1	-1	-3	
第10グループ	長崎北	0	0.0	73	0	81	0	0	0	0	8
	長崎南	0	0.0	70	0	70	0	0	0	0	0
	長崎東	0	0.0	39	2	41	2	0	0	0	2
	長崎みなど	0	0.0	31	1	31	1	0	0	0	0
	長崎中央	0	0.0	48	0	49	0	0	0	0	1
	長崎出島	0	0.0	70	11	72	11	0	0	0	2
小計		0.0	331	14	344	14	0	0	0	13	
56クラブ合計			41.2	2,108	96	2,153	96	7	7	0	45



新入会員紹介

私たちの新しい仲間になられました方々
をご紹介します。 ※氏名の下部は勤務先、役職

※今月号に掲載が間に合わなかった新入会員の方の
ご紹介は、次号に掲載させていただきます。



牛津 RC
古賀 猛 君
(有) 古賀鋳金
代表取締役



多久 RC
川原田 知章 君
あおいとりこども園
園長



諫早保南 RC
宮原 公平 君
(有) 環境サービス
代表取締役



大村 RC
高瀬 英三 君
おおむらケーブルテレビ(株)
代表取締役社長



諫早北 RC
茂見 昌仁 君
(株) 茂見塗装
専務取締役



諫早北 RC
嶋田 雅之 君
(有) 三洋ビル管理
代表取締役



諫早西 RC
辻 保行 君
ウィズン諫早バイパス店
社長



物故者

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。



佐世保東 RC
伊藤 正春 君
享年 87 歳



唐津西 RC
保利 喜英 君
享年 80 歳

寄附者紹介

御厚意に深く感謝申し上げます。認証者の方を掲載いたします。

ロータリー財団			米山記念奨学会		
種類	氏名	クラブ名	種類	氏名	クラブ名
マルチプルポールハリスフェロー	花島 光喜	鹿島	米山功労者メジャードナー	久保 志郎	佐賀西
	山口 正憲	伊万里西	米山功労者マルチプル	前田 博憲	佐賀西
	辻 登志美	諫早北		本城 史郎	唐津
	宮本 峻光	諫早西		田中 省二	佐世保西
	ア-リ-ジェ-ア-ク-ス-ア-ト	諫早多良見		福田 輝機	佐世保西
ポールハリスフェロー	鴨川 潔	佐世保西	森 長之	諫早	
	山本 繁隆	諫早北	米山功労者	牛島 秀朗	佐賀西
	野中 英己	諫早西		松尾 憲篤	唐津東

国際ロータリー第2740地区



ロータリーは
機会の扉を開く

2020-2021年度

地区大会

ごあんない

地区大会テーマ

人生や地域社会を

豊かにする扉を開こう

本会議

2021年

5/22 土

武雄市文化会館 大ホール

本会議
記念講演会

親睦ゴルフ大会

5/21 金

武雄・嬉野カントリークラブ



国際ロータリー第2740地区
ガバナー

花島 光喜



地区大会実行委員長

住江 潤子

国際ロータリー第2740地区の2020-21年度地区大会を来る2021年5月22日(土)武雄市文化会館において開催致します。新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、開催するか議論し慎重に検討を重ね、参加者および関係者の健康・安全面を第一に考慮し、可能な限り時間を短縮して開催することといたしました。

ホルガー・クナークRI会長が提唱する「ロータリーは機会の扉を開く」そして花島光喜2740地区ガバナーが掲げる「人生や地域社会を豊かにする扉を開こう」のテーマのもと、世界と地域の持続的発展と平和に向けて、ロータリアンの思いを一つにします。

記念講演には鹿島市出身の宮園雅敬氏と宮園浩平氏をお招きしております。

三密を避けるため「会場出席」と「オンライン出席」の「ハイブリット形式」での開催になりますが、ご理解のうえ、ご参加をお願いいたします。

ホストクラブ 鹿島RC
コ・ホストクラブ 有田RC 武雄RC 嬉野RC 大町RC 太良RC

記念講演

「人生100年時代と年金の役割」

年金積立金管理運用独立行政法人 理事長

宮園 雅敬氏

昭和51年3月 東京大学法学部卒業
昭和51年4月 農林中央金庫入庫
平成23年6月 同 代表理事副理事長兼経営管理委員 就任
平成31年4月 企業年金連合会理事長 就任
令和 2年4月 年金積立金管理運用独立行政法人理事長 就任 (～現在)



「がんとはなにか？」

東京大学 理事・副学長

宮園 浩平氏

昭和56年3月 東京大学医学部医学科卒業
昭和56年5月 医師免許取得 (第259139号)
平成 5年6月 スウェーデン ウプサラ大学ルードヴィヒ癌研究所主任研究員
平成12年8月 東京大学教授 (医学系研究科分子病理学)
平成31年4月～現在 東京大学理事・副学長 (医学系研究科教授を兼務)



ふるさと鹿島の原風景



絶景 中木庭ダムから本城の眺望

中木庭ダムの本体（えん堤）から本城の集落を望む。さらに遠方には、土穴、貝瀬の集落が望める。この場所は、ダムの完成でできた新しい展望スポットである。

編集後記

2021年の春がやってきました。日本中、いや世界中が混沌としている中でも日本の四季はやって来ます。東北大震災から10年がたった今、改めて自然に対しての畏敬の念を忘れてはいけないと思わされます。しかし、春は必ずやってくることを希望を忘れないことが、今もっとも大事なことで感じています。頑張りましょう。

第2740地区ガバナー事務所

〒849-1315 佐賀県鹿島市大字三河内甲 290-7

TEL : 0954-69-1705 FAX : 0954-69-1706

E-mail : ri2740hanashima@athena.ocn.ne.jp

URL : <http://www.d2740.org/>